



＋交通事故抑止活動

◆◇◆ 無くて七癖 ◆◇◆

「無くて七癖」という言葉があります。これは、「人は誰でも多かれ少なかれ癖を持っている」という意味のことわざです。

安全指導のポイント

ドライバーにもそれぞれ運転する上での癖があります。



それが悪い癖であれば事故を起こしやすくなり、危険も高いということになります。

癖は人それぞれにあり、なかなか自分では気付きにくいものです。

例えば・・・

- 前の車のスピードが遅いからと待ちきれず
追いつきすぎる癖
- スマホを持つなど両手ではなく片手で運転する癖
- カーブで速度を十分に落とさずに曲がる癖
- 交差点の中央を通らず、ショートカットして右折する癖



同乗者の方に、一度、自分の運転中の姿を見てもらうなどして、悪い癖は直して、いつでも安全運転に努めましょう。